

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

PEM+CDDP療法 (short hydration)

3 週毎 3 - 6 コース予定

疾患名 非小細胞肺癌

主治医

指導医

HBs抗原(), HBs抗体(), HBc抗体(), HCV抗体()

スケジュール

		day1
ペムトレキセド	500 mg/m ²	↓
シスプラチン	75 mg/m ²	↓

【注意】

- * 一日の尿量が3000 mL以上になるように調整すること
- * シスプラチンは遮光のこと
- * 治療前日から翌々日まで通常の飲水に加えて、経口補水液500 mLを1日2本飲水すること
- * ペムトレキセド投与の7日以上前よりパンピタン末を1g分1で内服開始^{注1}
- * ペムトレキセド投与の7日以上前より

メチコパール注500 μg 2A(1mg)を筋注(以後9週間毎)^{注2}

注1: 投与中止または終了する場合には、最終投与日から22日目まで可能な限り投与する

注2: 投与期間中及び投与中止後22日目まで9週ごと(3コースごと)に1回投与する

☆通常量より減量する際の理由☆

(レジメン)

Day 1

- ① 生食 500 mLで血管確保 維持(20mL/時間)
 - ② 生食 500 mL + L-アスパラギン酸K 10 mEq + 硫酸Mg補正液 4 mEq 点滴静注60分(500mL/時間)
 - ③ パロノセトロン 0.75 mg + デキサメタゾン 9.9 mg + アロカリス 235 mg + 生食 100 mL 点滴静注30分(200mL/時間)
- ◎ メインの生食でフラッシュ
- ④ ペムトレキセド + 生食 100 mL 点滴静注10分(600mL/時間)
- ◎ メインの生食でフラッシュ

PEM+CDDP療法 (short hydration)

- ⑤ 20%マンニトール 200 mL 点滴静注30分(400mL/時間)
- ⑥ シスプラチン + 生食 適量(全量 500 mL) 点滴静注120分(250mL/時間)
- ⑦ 生食 500 mL + L-アスパラギン酸K10 mEq + 硫酸Mg補正液 4 mEq 点滴静注60分(500mL/時間)

Day 2-4 **デキサメタゾン錠 8 mg 2×朝、昼** 内服

	1コース	2コース	3コース	4コース	5コース	6コース
月日	/	/	/	/	/	/
ペメトレキセド 開始時間	↓	↓	↓	↓	↓	↓
シスプラチン 開始時間	↓	↓	↓	↓	↓	↓
確認						